

大刊

学校や地域の
イベントで大好評!

あなたの職場や町でも
映画『伊能忠敬—子午線の夢—』の
上映会ができます!

劇団俳優座では、全国で映画『伊能忠敬—子午線の夢—』の自主上映会を推進しています。P3リーダースインタビュー：劇団俳優座代表取締役、吉澤伸雄氏。これまで181カ所での上映会を開催してきました。60歳を超えてから測量を始め、4000万歩を歩き、偉業を成し遂げた伊能忠敬の生き方、そしてその根底にある健康の大切さを、映画を通じて動き盛りの方々にぜひ知っていただきたいと考えています。どんな会場でも上映会は可能です。上映会に関するすべてのご相談に応じます。

●お問い合わせ先●

劇団俳優座「伊能忠敬」上映推進プロジェクト

TEL 03-3470-2890 FAX 03-3470-2053

〒106-0032 東京都港区六本木4-9-2



厚生労働省関連の各誌紙で紹介されています。

取材メモ

坂口厚労相が省内上映会で映画鑑賞

▷厚生労働省は10月10日、省内で映画『伊能忠敬—子午線の夢—』(主演=加藤剛氏、監督=小野田嘉幹氏)の上映会を開き、坂口厚労大臣をはじめ、同省職員が参加した(写真)。厚生労働省推薦作品である同映画は、健康づくりの重要性や、高齢期における自立支援と生き甲斐の重要性の啓発を図るとの観点で、健康づくりの集いや高齢者の集いで活用が望まれている。

▷上映会は、省内職員に対して厚生労働行政の重要テーマを啓発することが職務遂行上も重要であるとの趣旨から開催された。主役である伊

能忠敬は50歳を過ぎてから日本全国を測量して歩き、その生涯を終えるまで日本地図作成に身を投じた人物である。彼は生涯に一体何歩、歩いたのだろうか。

▷平成12年からスタートした「21世紀における国民健康づくり運動」(健康日本21)では、日常生活の歩数を成人では約1,000歩、高齢者では約1,300歩増加させることを目標に掲げている。健康日本21もスタートから3年目となった。同省では今

年の8月に平成17年の中間評価に向けた「健康日本21評価手法検討会」を設け、国や自治体の評価手法の検討を開始した。健康への道は一步一步の積み重ねが必要であるが、この国民運動が普及に効果を上げることが今後注目される。



〈週刊社会保障 2002.10.21 No2206〉より



▲ウォーキングに参加する加藤剛氏(中央) 公開時のパンフレット

この映画は、健康づくりの重要性や、高齢期における自立支援と生き甲斐の重要性の啓発を図るとの観点で、健康づくりの集いや高齢者の集いで活用が望まれている。上映会は、省内職員に対して厚生労働行政の重要テーマを啓発することが職務遂行上も重要であるとの趣旨から開催された。主役である伊能忠敬は50歳を過ぎてから日本全国を測量して歩き、その生涯を終えるまで日本地図作成に身を投じた人物である。彼は生涯に一体何歩、歩いたのだろうか。平成12年からスタートした「21世紀における国民健康づくり運動」(健康日本21)では、日常生活の歩数を成人では約1,000歩、高齢者では約1,300歩増加させることを目標に掲げている。健康日本21もスタートから3年目となった。同省では今年8月に平成17年の中間評価に向けた「健康日本21評価手法検討会」を設け、国や自治体の評価手法の検討を開始した。健康への道は一步一步の積み重ねが必要であるが、この国民運動が普及に効果を上げることが今後注目される。

伊能忠敬で介護予防!!

—広がる地域イベントでの上映会—

介護予防の観点から、健康づくりの重要性や、高齢期における自立支援と生き甲斐の重要性の啓発を図るとの観点で、健康づくりの集いや高齢者の集いで活用が望まれている。上映会は、省内職員に対して厚生労働行政の重要テーマを啓発することが職務遂行上も重要であるとの趣旨から開催された。主役である伊能忠敬は50歳を過ぎてから日本全国を測量して歩き、その生涯を終えるまで日本地図作成に身を投じた人物である。彼は生涯に一体何歩、歩いたのだろうか。平成12年からスタートした「21世紀における国民健康づくり運動」(健康日本21)では、日常生活の歩数を成人では約1,000歩、高齢者では約1,300歩増加させることを目標に掲げている。健康日本21もスタートから3年目となった。同省では今年8月に平成17年の中間評価に向けた「健康日本21評価手法検討会」を設け、国や自治体の評価手法の検討を開始した。健康への道は一步一步の積み重ねが必要であるが、この国民運動が普及に効果を上げることが今後注目される。

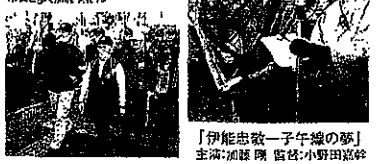
〈月刊介護保険 2003.3 no.85〉より

伊能忠敬に学ぶ
歩くことの楽しさ 生きることの喜び!

「子午線の正断を長きを測る」という夢の実現に向け、超高齢の56歳にして「夢」の人生を歩み出した伊能忠敬。彼は18年に及ぶ歩行実測により、はじめて「日本地図」を完成させた人物です。ここで紹介する映画『伊能忠敬—子午線の夢—』は、彼が経験した多くの苦労、事件そして人々との交流を描いたドラマ。伊能が実際に歩いた道でロケを行い、歩測をしたときの当時の測量姿を丁寧に描くことでこの比較的新鮮な「歩く」という地味な行為の積み重ねがどう生み出されたかを伝えています。伊能忠敬を演じる俳優の加藤剛さんは、「歩く」ことの嬉しさを、坂口厚労大臣の「健康日本21推進団

民生活の委員」に扮わり、各地で行われる健康づくり活動の応援をしていくのが、また厚労省推薦作品の「伊能忠敬」の楽しみ。同省内で職員啓発のために上映され、坂口厚労大臣も鑑賞したという。夢をもった人生のすばらしさ、それを支える健康の大切さ、そして心と体のことをやり続ける人間の力強さを伝えるこの作品を、地域、職場、健康集会などで開催される健康教室などで上映してほしいか分かりますか。

▷上映に関するお問い合わせは下記まで受け付けています。



劇団俳優座「伊能忠敬」上映推進プロジェクト TEL 03-3470-2890 Fax 03-3470-2053

〈すこやか健保 VOL.651-2〉より

加藤剛です。

俳優という体力を必要とする仕事を長く続けているうちに、健康の大切さを意識するようになりました。

最近の私にとっての健康づくりは、伊能忠敬となって全国を歩いたことです。

歩くことによつて、夢を追い続けた男が伊能忠敬です。

—日本地図の父、伊能忠敬。

人は夢を持ち続ける限り、そして前へと歩き続ける限り、余生はいらない。七十歳を過ぎるまで日本全国、一步一步測量して歩いた彼の生き方を描く映画「伊能忠敬—子午線の夢—」を御覧いただき、生きる希望と勇気、歩くことの大切さを感じてくだされば……。そう願っています。

今後とも、健康日本二十一推進国民会議の委員として、俳優という職業を活かして様々な情報発信を行うことなど、国民の皆さんが健康づくりの楽しさを見つかるお手伝いが出来ればと願っております。

健康日本二十一推進国民会議委員

加藤剛



上映会実施の手引き



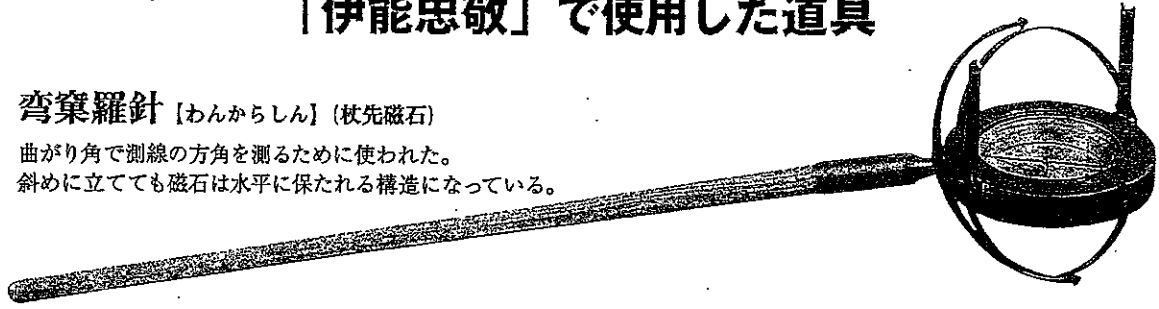
伊能忠敬製作上映委員会

〒106-0032 東京都港区六本木4-9-2 劇団俳優座内
TEL 03(3470)2890(代), 03(3405)1165(直) / FAX 03(3470)2053

「伊能忠敬」で使用した道具

弯楽羅針 [わんからしん] (杖先磁石)

曲がり角で測線の方角を測るために使われた。
斜めに立てても磁石は水平に保たれる構造になっている。

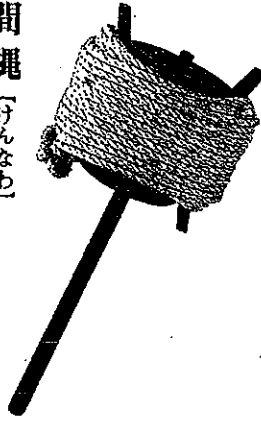


梵天 [ぼんでん]

現在のポールに相当するもので、竹の先に紙片がついている。2本の梵天を立て、その間を測る。現地で用意させていた。

間縄 [けんなわ]

距離を測るための縄。素材は麻や藤・竹・縄のヒレなど。自然素材のため、伸縮・耐久性など天候による影響があり、のちに鉄鎖がおもに使われるようになった。

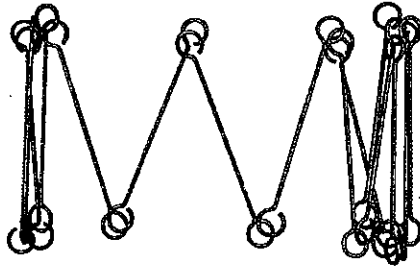


御用旗 [ごようはた]

宿泊木札と同じで、測量が幕府御用であることを周知させるために作ったのほり。

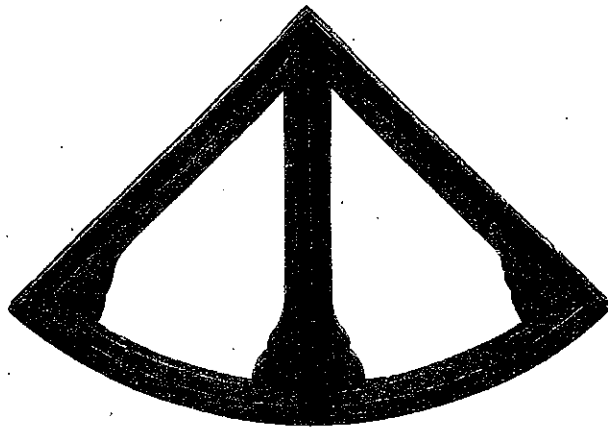
鉄鎖 [てつき]

忠敬が考案した距離を測る道具。両端に輪をもつた内法1尺(約30cm)の鉄線を60本つないだもの。それでも磨耗するので毎日間棒(長さは一間)で検査した。



象限儀(小) [しょうげんぎしょう]

象限儀には、大・中・小の3種類あり、この象限儀(小)は、土地の傾斜を測るために使われたものと思われる。



上映会実施の流れ (フィルム貸出申込み～上映会開催まで)

①フィルム仮押さえ

……まずは、劇団俳優座内「伊能忠敬製作上映委員会」の事務局までお電話頂き、フィルムの貸出し状況をご確認ください。フィルムが空いておりましたら、仮押さえを致します。フィルムの数に限りがございますので、企画があがった時点で一度お電話頂くことをお勧めいたします。

②フィルム貸出の申込み

……**フィルム貸出申込書**に必要事項をご記入のうえ、FAXまたは郵送にてご提出下さい。申込書をご提出頂くとフィルムの貸出しが確定になります。映写技師の派遣、映写機材の貸出しが必要な場合には、**映写依頼書**をご提出下さい。

また、チラシ・ポスターなどの関連商品もお分けしております。尚、実費がかかる場合がございます。

③上映・映写費用の決定

……料金プラン表(別紙)にて、基本プランを提示しております。基本プランに明記してあります映写費用は、首都圏で上映会を行い映写技師の派遣と機材の貸出しが必要な場合での平均的な料金です。スクリーンや暗幕などの機材が必要か必要でないか、必要な場合、どれだけ必要なのか、といったことで料金変動します。この場合、映写技師による下見が必要となります。技師による下見の後、上映・映写費用をご相談させていただきます。技師・機材ともに主催者側で手配される場合には、フィルム貸出料のみとなります。

④上映会の開催

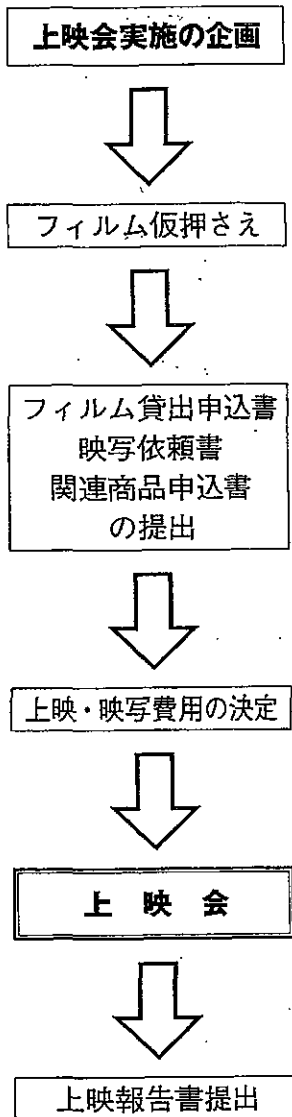
……フィルムは、原則として上映会の前日の午前中にご担当者様宛にお届けします。映写技師を派遣する場合は、基本的には技師が持ってくるかあります。

上映会が終わりましたら、返却をお願い致します。返却の際の輸送料は、ご負担下さい。そちらにお届けの際の料金は、プロジェクトで負担させていただきます。ご了承下さい。

⑤上映報告書提出

……上映報告書にご記入の上、FAXまたは郵送にてご提出ください。また、上映会でのアンケートや上映会前後に情報が掲載された新聞・雑誌の切り抜き又はコピー、上映会の際に会場の様子を撮影された写真をご提出ください。「上映会速報」の資料とさせていただきます。

上映会実施までの流れ



伊能忠敬製作上映委員会

〒106-0032 東京都港区六本木4-9-2 劇団俳優座内

TEL 03(3470)2890(代)、03(3405)1165(直) / FAX 03(3470)2053

<スチール>

— 人物編 —



— 測量編 —

